

FVI「声なき者の友」の輪
Friends with the Voiceless International



2014年 夏号

URL : <http://www.karashi.net/>

愛を目に見える形で表現することに神の力を体験

ここ 10 年間、経済成長率が年平均 8%を達成してきたルワンダは「アフリカの奇跡」と呼ばれるような復興を成し遂げましたが、国民の間では貧富の差が広がっているように見受けられました。牧師やキリスト教団体関係者の間にも、立派な家に住み、車を持ち、見栄えを整えなければ周りの人たちに自分を認めさせることが難しいという「繁栄の神学」的な考え方が入り込みつつあります。第二次世界大戦後、奇跡的な復興を成し遂げたものの教会が果たすべき役割を十分に果たすことができなかったことが原因で、病む社会を作り出してしまった日本の姿がダブって見えたものです。

多くの人々が繁栄を求める雰囲気の中で、キガリ市内の教会で牧師をしつつ FVI のパートナー団体 Harvest Foundation のスタッフとしても働いておられるサイモン師の姿は印象的でした。度重なる「民族浄化」の波に翻弄され、1960 年代に隣国ウガンダに難民として逃れ、ルワンダには二度と戻るまいと固く心に決めていたとのことですが、神からジェノサイド後のルワンダに戻るよう強く促され 1994 年にルワンダに戻り、帰還難民たちに政府がただ同然で提供してくれた土地を整地し、余裕資金が与えられる毎に徐々に自分で家を整えながら、虐殺で親を失った孤児 17 名を引き取り自分の子供として育てつつ、教会開拓を始めてこられました。神の愛を表現する道は「説教以上に行動だ」と話し実践しているサイモン師の生き方は地域社会でも高く評価されています。私はサイモン師のうちにルワンダの希望を見せていただいたような気がしました。

「声なき者の友」の輪 神田英輔

F V I の働きは皆さまからのご支援に支えられているカタリストによって担われています。献金をもって各カタリストをご支援くださる際には、振り込み用紙に「神田指定」などとカタリスト名をご明記ください。